

<意見書(医師記入)>

関東学院のびのびのば園

園長 殿

園児氏名

年 月 日 生

(病名) (該当疾患口に✓をおねがいします)

	麻しん (はしか)
	インフルエンザ
	風しん
	水痘 (水ぼうそう)
	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)
	結核
	咽頭結膜熱 (プール熱)
	流行性角結膜炎
	百日咳
	腸管出血性大腸菌感染症 (O157、O26、O111など)
	急性出血性結膜炎
	侵襲性髄膜炎菌感染症 (髄膜炎菌性髄膜炎)

症状も回復し、集団生活に支障がない状態になりました。

年 月 日から登園可能と判断します。

年 月 日

医療機関名

医師名

※ かかりつけ医の皆様へ

認定こども園 関東学院のびのびのば園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場所です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、上記の感染症について意見書の記入をお願いします。

※ 保護者の皆様へ

上記の感染症について、子どもの病状が回復し、かかりつけ医により集団生活に支障がないと判断され、登園を再開する際には、この「意見書」認定こども園 関東学院のびのびのば園に提出してください。

<意見書 登園の目安>

感染症	症状	登園の目安
麻疹（はしか）	発熱・咳・鼻汁 粘膜炎・発疹	解熱した後、3日を経過してから
インフルエンザ	突然の高熱・頭痛・咽頭痛 咳嗽・鼻汁・関節痛	症状が出た後5日を経過し、かつ 熱が下がった後3日経過するまで
風疹	発熱・発疹 リンパ節腫脹	発疹が全て消失してから
水痘（みずぼうそう）	発疹	全ての発疹が痂皮化してから
流行性耳下腺炎 （おたふくかぜ）	発熱・唾液線の有痛性腫脹	耳下腺・顎下腺、舌下腺の腫脹が出現した後 5日を経過し、かつ全身状態が良好に なるまで
結核	咳嗽・痰・発熱	医師により感染のおそれがないと 認めるまで
咽頭結膜熱 （プール熱）	発熱・咽頭痛・結膜炎	主な症状が消え2日経過してから
流行性角結膜炎	充血・目やに	感染力が非常に強いため、結膜炎の 症状が消失してから
百日咳	風邪症状から次第に咳が 強くなる	特有の咳が消失するまで又は5日間の適 正な抗菌薬による治療が終了するまで
腸管出血性大腸菌感染症 （O157、O26、O111等）	激しい腹痛・頻回の水様便 血便	症状が始まり、かつ抗菌薬による治療が終了 し48時間をあけて連続2回の検便によって、 いずれも菌陰性が確認されたもの
急性出血性結膜炎	結膜炎・眼痛	医師により感染のおそれがないと 認めるまで